



NPO 法人 緑・ふれあいの家  
 (緑地域活動協議会)  
 理事長 久木 勝三  
 広報委員会  
 大阪市鶴見区緑 3-3-3  
 電話 (06) 6915-6333

# 平成27年度 理事長所信表明

NPO 法人として4年目の春を、例年にも勝る満開の桜が迎えてくれました。昨年を振り返りますと、地域課題として取り組んだ政策や施策をどれだけ実施できたのかしっかりと検証しなければなりません。緑地域の発展に寄与できたのか、地域内の情報を皆と共有できたのか、各般の問題につきも適時に対処出来たのかなどで、住民の皆様方の判断を仰がなければなりません。一番大事なことは、事業の計画や予算そして決算などが間違いなく皆さまの手元に届いているのかも、確認する必要があります。地域の活動を理解してもらおう事が、皆様への協力依頼の前提となるからです。事業全般としては、200万の予算で立ち上げた1年目でしたが、本年度は総事業予算が「7,000

万」となり、事業規模は確実に拡大しました。事業内容についても、高齢者福祉事業として実施してきた「緑ふれあいランチサービス」や「ふれあい日曜喫茶」は、26年度で毎週実施となり年間延べで3,800人が利用した事になります。こうした事業では、食生活を改善し健康的な環境作りに貢献し、また、独居対策として見守の実施を「地域助け合いネットワーク」等と共有して「支援事業の更新・構築」を図る事になります。地域子育て支援事業では、「子育てサロン」、「いきいき放課後事業」、「子ども会」など積極的に実施しました。特に「いきいき放課後事業」では、鶴見区の5校区(みどり・鶴見・焼野・横堤・茨田西の各小学校)で実施する事になり事業精度の向上を図りま

す。本年度の事業計画では、高齢者の福祉事業を中心とした事業計画を策定して「デイサービス事業」の実施や「ふれあいランチサービス」の規模・内容の拡充など一層の福祉対策を図ってまいります。現在、全国的に少子化が進行した事により経験した事のない「高齢化社会」が始まって来ました。大阪市に於いても、収入の減少に反して福祉関連予算の規模増大が多様な事業予算を大きく圧迫する事態となってきました。私達が提唱している地域自治は、自分達の出来る事を自分達で実施することであり自分達で出来ない事だけを行政に依頼して貰う、今年度はもう一度思い起こす年になりそうです。よりよい地域社会の創造に向けて、住民皆さまの一層のご協力を宜しくお願い致します。

NPO 法人 緑・ふれあいの家  
 理事長 久木勝三

# 平成27年度事業計画案 予算案

事業計画(案)	内 容	参考予算額
高齢者食事サービス	福祉事業「栄養面と健康の改善」を図りながら、見守りも実施する	1,314,948
同宅配サービス		
青色防犯パトロール	安心安全の街づくり子ども達の帰宅時間を中心として地域を巡回	776,400
日曜ふれあい喫茶	福祉事業 地域の見守り活動やコミュニティ活動の原点として実施	537,600
緑・いどばたクラブ	地域住民のふれあいサロンとしてコミュニティ活動の促進を図る	205,000
緑のふれあい市	安心食材を通じて地域活性化	450,000
新規事業開発費	今年度は、厨房設備改修工事と設備の更新を実施する	800,000
緑・桜まつり	地域コミュニティ促進・担い手の確保	364,700
緑納涼盆おどり大会	地域活性化とコミュニティの向上	2,006,000
NPO部会活動助成金	各団体の活動助成金	730,000
事業助成金	児童遊園・老人憩いの家・ふれあいの家・人件費・交通交際費	3,635,167
緑・大運動会	健康と交流・担い手の発掘	716,500
新年互礼会	地域活性化・地域コミュニティの促進	694,650
成人を祝う会	新成人を祝福し、地域活動への酸を活動を図る	46,000
子育てサロン	現役世代の応援活動で地域力により子育ての充実と物心を支援する	63,600
敬老会	高齢者福祉事業	406,620
地域助け合いネット	要援護者支援を目的に助け合いネットワークの構築	747,540
有償ボランティア	有償のボランティア活動の推進と地域活性化事業の展開	1,152,000
はぐくみネット	学校・地域の活動及び広報事業	160,000
学校体育施設開放事業	学校施設の有効活用を図る	140,000
生涯学習費	地域の子どもから高齢者までの学習活動推進	50,000
いきいき事業	みどり小学校他4校の委託事業	47,216,900

※ 上記内訳金額は事業ごとの参考金額です

予 算 総 額	66,643,661
---------	------------



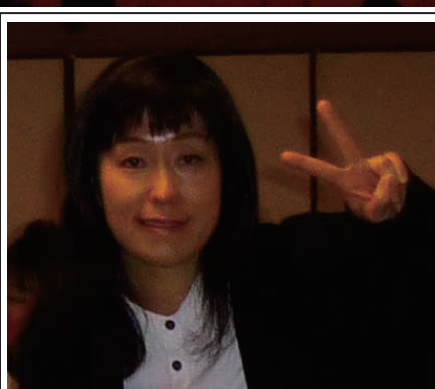
# 大阪市子連子ども文化祭で最優秀賞獲得！

3月1日、第32回大阪市子ども会育成連合協議会主催の文化祭が鶴見区民センターにて開催され、緑子ども会ダンス部「グリーンモンスター」は鶴見区の代表として参加しました。11月の文化祭で地域の皆様方から金賞のお祝い金を頂いたため、子ども達の衣装を新調することになりました。先生と役員で生地やデザインを選び、お店に何度も足を運び裁断や縫製は地域の皆さんにお手伝いいただきダンスのイメージにぴったりの衣装が仕上がりました。今回は新たな小道具として、先生と保護者で舞台映える写真のようなタイトル箱を作りました。11月からの練習は全部で12回しかなく大変でしたが、1曲目「学園天国」、2曲目「GUT'S!」、3曲目「5,6,7,8」で子ども達それぞれの特技やアイデアを更に生かしました。曲と曲との間のお芝居はストーリー性をもたせ演技全体をミュージカル調にし、観客の笑顔を誘う構成に組み直しました。いよいよ本番、ダンスはいつも以上に笑顔で指先まで伸び、足が上がりキレのある動きで会場のみなさんをうまく巻き込み手拍子をしたくなるような温かい雰囲気をつくりだし力いっぱい踊りました。会場の声援をうけて実力の200%を出し切ることが出来ました。それでも優勝は無理かと思う不安はとれず、どこの区が賞をとってもおかしくないほどの僅差の勝負でドキドキでしたがみんなの願いがひとつになり最優秀賞に輝きました。3月28日、京橋「大北京」にて祝賀会が盛大に開催され、その席上で河村区長より区長賞を頂きました。

2015年「グリーンモンスター」は緑の金字塔を打ちたてました。  
ホントにおめでとう！そして再び感動をありがとう！



**ダンス**  
鶴見区代表  
緑連合子ども会



この度は初参戦のなか最優秀賞と驚きの結果をいただけることが出来まして、子ども達の頑張りは当然ですが、今日まで支えてきてくださった方々へ感謝の思いでいっぱいです。当日に向け子ども達には、とにかく背のびをせず自分の力を出しきって楽しんでくれれば良いなと思っていただけでした。どこのチームも迫力ある素晴らしい演目でしたので、だんだんと不安そうにする子どももいましたが、そんな子ども達を見て私は逆に頼もしいなと思いました。なぜなら「負けたくない！成功させたい！」と思うからこそその不安だったからです。そして舞台にあがった子ども達は想像以上の意気込みを見せてくれて私は音楽が鳴り出す前から何とも言えない達成感を感じさせてもらいました。そして見に来て下さった方からは、学年や経験の差などを感じさせない思いきりのよいダンスと演技で見ていて気持ち良かったと、これ以上ない嬉しいお言葉もいただくことができ、子ども達もきっと技術以上に大事なことを感じとってくれたことと思います。

小原聡美

